

「2024 くるまの点検フェア」

福島運輸支局 検査・整備・保安部門

自動車点検整備推進運動強化月間中である10月5日（土）及び6日（日）の二日間、福島県自動車適正使用推進協議会では、自動車ユーザーへの点検整備の必要性のPRと子供たちに自動車に興味をもってもらうためのイベントとして、福島県郡山市にある「ビックパレットふくしま」で開催された「KFBまつり」に「くるまの点検フェア」のブースを出展しました。



当日は、こども免許証作成、自動車の運転適性診断、缶バッジ&プルバックカー作成、自動車の点検整備に関するアンケート&抽選会などのブースを開設し、子供からお年寄りまで幅広く多くの方々が訪れました。

JAF福島支部様にご協力いただいた「こども免許証コーナー」では、自分の顔写真入りの免許証ができるとあって、子供たちやその保護者からとても人気があり、また、自動車の運転適正診断では、自動車の運転を模擬的に体験できる運転シミュレーターを使用し、免許証を持っていない子供たちから大変喜ばれました。



缶バッチ作成では、てんけんくんが書かれた紙に色を塗り、オリジナルの缶バッチを作れるということで子供たちに大好評でした。

また、プルバックカー作成では本格的なプルバックカーを自分で作れるということで子供から大人まで大好評でした。



自動車の点検整備に関するアンケート&抽選会では、自動車ユーザーの意識と自動車点検整備推進運動に関する意識を把握するためアンケートを実施しました。アンケート回答者には、点検整備推進運動PRチラシの入った粗品とはずれ無しのガラポン抽選会による景品プレゼントを実施し、多くの方にご協力を頂きました。

今年のKFBまつりの会場では、「くるまの点検フェア」の他にも様々なイベントが行われていたため、私どものブース前は大変多くの来場者が往来しており、大勢の方々にご参加いただきました。

今後も、様々なイベントなどを通じて点検・整備の重要性を周知するとともに、多くの方に自動車に興味をもっていただけるよう取り組んでいきたいと思っております。